

なかつしま ウミガメの放流と中田島砂丘

日本三大砂丘の一つ「中田島砂丘」が広がる遠州灘は、国内で有数のアカウミガメの産卵地としても有名です。毎年、何百頭ものウミガメが産卵のため上陸します。またこの他、コアジサシや海浜植物のコロニーもみられます。



自然が作りあげたアート……美しい風紋が広がる中田島砂丘



体長1m、体重100kg以上の親ガメは、太平洋を浮遊しながら、5月中旬から8月末ごろ上陸、産卵します。深夜から明け方にかけて上陸し100～150個の卵を産みます。



産卵から2ヶ月、卵は孵化し、子ガメが地中から一斉に這い出します。子ガメたちは海を目指して一目散。波に乗り、さらに沖の暖流に乗って回遊していきます。



オーストラリアから旅してくるコアジサシ、5月から8月を日本で過ごします。



砂浜には多くの植物が見られます。ハマヒルガオ、ハマニガナ、コウボウムギなど海浜植物の群落が広がっています。



※ウミガメは世界的に見て、個体数の減少や産卵地の衰退で絶滅が危惧されています。サンクチュアリジャパン (TEL. 053-444-5539 <http://www.tcp-ip.or.jp/~sanc-jp/index.html>) では1978年から保護調査活動に取り組んでいます。砂浜に産みつけられたウミガメの卵は、孵化場に移して孵化を待ちます。生まれた子ガメは放流会で皆の見守るなか太平洋に送り出します。皆様からいただいた放流参加料はこれら野生生物の保護に役立っています。

子ガメ放流観察会の流れ (所要時間 約2時間)

※諸事情により説明内容等は変更になる場合がございます。

アカウミガメの生態・海を取り巻く環境等 説明 (サンクチュアリネイチャーセンター) ※約30分



スクリーンの映像を見ながら説明

- ・アカウミガメの一生
- ・絶滅危惧種指定の背景
- ・ゴミの投棄、海岸への車の進入
- ・砂浜の浸食 etc.

子ガメの放流体験 (中田島海岸) ※約80分



放流場所へ移動 (※約15分)

↓
放流体験 (※約50分)

- ・子ガメと対面 & 記念写真撮影
- ・放流に当たっての注意点説明
- ・海岸線に全員で並び **感動の放流**
(最後の一匹が海に入っていくまで参加者全員で見守ります)

↓
サンクチュアリセンターへ移動

(約15分)

サンクチュアリネイチャーセンター見学 & ウミガメグッズ等購入 ※約10分

< 参加費 (ウミガメ保護協力金) >

お一人様 700円

※ウミガメ放流プランのお客様は、大人1名または1ペアにつき1名様は無料です。

*引率者、付き添い、見学者、0才児も参加申し込みと参加費が必要です。*小学生以下のお子様だけの参加はできません。必ず保護者は同伴してください。*参加費は、参加者1名に子ガメ1匹を保証するものではありません。子ガメの放流数は、観察会当日のふ化数に応じて変わります。ご了承のうえご参加ください。*その他詳細はサンクチュアリエヌビーオーのHPをご覧ください。

《サンクチュアリネイチャーセンター》

〒430-0845 静岡県浜松市南区中田島町1672-3

Tel. 053-444-5539 Fax. 053-443-0904

定休日：水・木曜日(10～4月)、水曜日(5～9月)